

2024年1月

投資家の皆さまへ

アムンディ・ジャパン株式会社

「りそな・TOPIX オープン」
信託終了（繰上償還）に関する異議申立受付の結果のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
また、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、追加型証券投資信託「りそな・TOPIX オープン」（以下「ファンド」といいます。）につきまして、2023年11月29日（公告日）現在の受益者の皆さまを対象に信託終了（繰上償還）にかかる異議申立の受付を行いました。その結果、異議申立をされた受益者の受益権口数の合計が公告日における受益権総口数の2分の1を超えませんでしたので、当初の予定通り2024年2月16日をもって信託を終了（繰上償還）することとなりました。

ファンドでは、今後、償還金のお支払いに備えて組入有価証券の売却を開始することにより、運用の基本方針に沿った運用とならない場合がありますのでご留意ください。

何卒、ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

基準日:2024年1月31日

基準価額の推移



※基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
※上記は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
※東証株価指数 (TOPIX) は設定日の前日を10,000として指数化しています。

騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	7.64%	13.59%	11.01%	32.10%	48.43%	194.52%
TOPIX	7.81%	13.20%	9.84%	29.15%	41.04%	129.78%

※ファンドの騰落率であり、実際の投資家利回りとは異なります。
※上記は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。

組入上位10銘柄

組入銘柄数: 868銘柄

銘柄	業種	比率
トヨタ自動車	輸送用機器	4.4%
ソニーグループ	電気機器	2.7%
三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.2%
キーエンス	電気機器	2.0%
東京エレクトロン	電気機器	1.7%
日立製作所	電気機器	1.6%
日本電信電話	情報・通信業	1.5%
任天堂	その他製品	1.4%
三菱商事	卸売業	1.4%
信越化学工業	化学	1.4%

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額比です。

ファンド概況

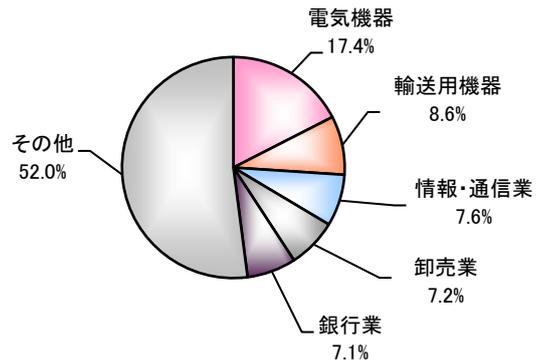
【基準価額】	29,452円	【設定日】	2004年11月19日
【純資産総額】	9.8億円	【決算日】	原則として、毎年11月19日
【組入比率】			
実質株式組入比率	99.9%		
株式現物	97.0%		
株式先物	2.9%		

分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算日	分配金	決算日	分配金
2018年11月19日	0円	2021年11月19日	0円
2019年11月19日	0円	2022年11月21日	0円
2020年11月19日	0円	2023年11月20日	0円
		設定来累計	0円

※直近6期分の分配金実績です。
※分配金は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
※運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

業種別組入比率



※比率はマザーファンドの現物株式組入れに対する評価額比です。
※比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

市況コメント

1月の国内株式市場は上昇しました。元日の能登半島地震の影響を懸念し弱含んで年明けを迎えましたが、円安が急速に進行したことを好感じ株式市場は上昇に転じると、米国株式市場の堅調さに加え海外からの資金流入にも支えられたことから力強い上昇を続けました。高値警戒感が広がってきた月後半は、半導体関連銘柄の動向に一喜一憂しながらの展開となりました。23日の日銀金融政策決定会合では予想通り金融政策の据え置きが決定されましたが、春にはマイナス金利が解除されるとの見方も根強く残っていることから上値の重い展開が続き、そのまま月末を迎えました。

【お知らせ】

2023年11月29日(公告日)現在の受益者の皆さまを対象に信託終了(繰上償還)にかかる異議申立の受付を行いました。その結果、異議申立をされた受益者の受益権口数の合計が公告日における受益権総口数の2分の1を超えませんでしたので、当初の予定通り2024年2月16日をもって信託を終了(繰上償還)することとなりました。よって、今回の月次レポートが最終号となります。

ファンドでは、今後、組入有価証券の売却を開始し、解約金、償還金のお支払いに備えて安定運用に切り替えてまいります。

これまでのご愛顧に対して心から感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

ファンドの目的

東証株価指数(TOPIX)の動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。

ファンドの特色

「りそな・日本株式インデックス・マザーファンド」(以下「マザーファンド」といいます。)を主要投資対象とします。

- ① 東証株価指数(TOPIX)の動きに連動する投資成果をめざします。
- ② 東証株価指数(TOPIX)の構成銘柄を実質的な主要投資対象とします。
- ③ 株価指数先物取引等を併用し運用の効率化をはかります。
- ④ 株式の組入比率は原則として高位に保ちます。

東証株価指数(TOPIX)は、株式会社JPX総研が算出する株価指数であり、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。具体的には1968年1月4日の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。新規上場銘柄等に対しては、修正を加えることで指数の連続性を維持しています。**ファンドはTOPIXの動きに連動する投資成果をめざしたファンドですが、インデックスとの価格乖離が生じる場合があります。**

※TOPIXの指数値およびTOPIXにかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXにかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有します。

※JPXは、TOPIXの指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

◆資金動向および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。◆

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

投資リスク

ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として国内株式など値動きのある有価証券に実質的に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本が保証されているものではありません。**ファンドの基準価額の下落により、**損失を被り投資元本を割り込むことがあります。**ファンドの運用による損益はすべて投資者に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。

基準価額の変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、インデックスとの価格乖離リスク等が挙げられます。なお、基準価額の変動要因(投資リスク)はこれらに限定されるものではありません。また、その他の留意点として、ファミリーファンド方式の留意点、流動性リスクに関する留意事項等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

〈お申込みの際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。〉

当資料のお取り扱いについてのご注意

■当資料は、法定目論見書の補足資料としてアムンディ・ジャパン株式会社が作成した販売用資料であり、法令等に基づく開示資料ではありません。■当ファンドの購入のお申込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、お受取りの上、内容は投資信託説明書(交付目論見書)で必ずご確認ください。なお、投資に関する最終決定は、ご自身でご判断ください。■当資料は、弊社が信頼する情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性について弊社が保証するものではありません。また、記載されている内容は、予告なしに変更される場合があります。■当資料に記載されている事項につきましては、作成時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。また、運用成果は実際の投資家利回りとは異なります。■投資信託は、元本および分配金が保証されている商品ではありません。■投資信託は値動きのある証券等に投資します。組入れた証券等の値下がり、それらの発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により損失を被ることがあります。したがって、これら運用により投資信託に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属いたします。■投資信託は預金、保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の保護の対象とはなりません。■投資信託のお申込みに関しては、クーリングオフの適用はありません。

お申込みメモ

購入単位	一般コースと自動けいぞく投資コースがあります。(コース名称は販売会社により異なる場合があります。)各コースの購入単位は、販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問合せください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額とします。
購入代金	お申込みの販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込締切時間	詳しくは販売会社にお問合せください。
換金制限	委託会社の判断により、一定の金額を超える換金申込には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	委託会社は、金融商品市場における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金の申込受付を中止すること、および既に受付けた購入・換金の申込受付を取消すことができます。
信託期間	2024年2月16日までとします。(設定日:2004年11月19日)
決算日	年1回決算、原則毎年11月19日です。休業日の場合は翌営業日とします。
収益分配	年1回。原則として毎決算時に収益分配方針に基づいて分配を行う方針です。自動けいぞく投資コースは税引後無手数料で再投資されます。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度の適用対象となります。詳しくは、販売会社にお問合せください。 配当控除が適用される場合があります。益金不算入制度は適用されません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入申込受付日の基準価額に、販売会社が独自に定める料率を乗じて得た金額とします。有価証券届出書作成日現在の料率上限は 2.2% (税抜2.0%) です。詳しくは販売会社にお問合せください。
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	信託報酬の総額は、信託財産の純資産総額に対し 年率0.66% (税抜0.60%) を乗じて得た金額とし、ファンドの計算期間を通じて毎日、費用計上されます。 毎計算期間の最初の6ヵ月終了の日および毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支弁するものとします。
その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として下記の費用等が投資者の負担となり、ファンドから支払われます。 ・有価証券売買時の売買委託手数料および組入資産の保管費用などの諸費用 ・信託事務の処理等に要する諸費用(監査費用、目論見書・運用報告書等の印刷費用、有価証券届出書関連費用等を含みます。) ・信託財産に関する租税 等 ※その他の費用・手数料の合計額は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。

◆ファンドの費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

◆ファンドの費用については、有価証券届出書作成日現在の情報であり、今後変更される場合があります。

委託会社、その他の関係法人の概要

委託会社	アムンディ・ジャパン株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第350号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
受託会社	株式会社りそな銀行
販売会社	販売会社については、巻末をご参照ください。
ファンドに関する照会先	委託会社の名称:アムンディ・ジャパン株式会社 お客様サポートライン:050-4561-2500 受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで ホームページアドレス:https://www.amundi.co.jp/

販売会社一覧(業態別・五十音順)

金融商品取引業者等		登録番号	加入協会				
			日本証券業協会	一般社団法人 投資信託協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社関西みらい銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第7号	○			○	
株式会社埼玉りそな銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第593号	○			○	
株式会社りそな銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第3号	○		○	○	